

鼠径ヘルニア短期入院プログラム



👉 外科専門医による安全で確実な鼠径ヘルニア手術

最新のロボット手術を含め、いくつかの術式の中から最善の手術方法を選択します。

👉 手術前後も、多職種チームでしっかりサポート

リスクを確認し、痛みをできるだけ抑えて、安心して回復できるようお手伝いします。

2泊3日 短期入院 鼠径ヘルニア 手術プログラム

手術方法

あなたの状態にあった、最適な手術方法をご提案します！

リヒンシュタイン法

- 標準手術
- 腰椎麻酔でも可能

腹腔鏡下TAPP法

- 標準手術
- 体への負担が少ない手術
- 腹腔鏡手術

ロボット支援下 TAPP法

- 最新手術
- 体への負担が少ない手術
- 腹腔鏡手術

💡 なぜ入院が必要なの？

術後の痛みのケアや
合併症の早期発見のため、
入院で安心・安全にサポートします



入院スケジュール（2泊3日の標準プラン）

1日目（入院・手術前）

- 外科専門医による診察・問診
- 術前検査
(血液・心電図・胸部X線)
- 麻酔科診察（必要に応じて）
- 手術の説明・同意書確認
- 手術前の処置



2日目（手術）

- 手術（全身または腰椎麻酔）
- 術後観察・安静・痛みの管理
- 傷の状態と体の様子を確認
- 状態に合わせて歩行開始



3日目（退院）

- 最終診察・創の確認
- 退院にむけての説明
(入浴・運動・仕事復帰)
- 処方（鎮痛薬など）

※退院日は患者様の痛みなどの状態に応じて柔軟に決定します



オプション▶退院後外来フォローアップ 2～4週間後 オンライン・フォローアップ可